県政速報

ハツ場ダムの徹底検証

治水・利水についての科学的根拠と地元住民の生活再建を前原大臣に要望

いつまでも住み続けたくなる
夢と希望の溢れる埼玉県を創造！

The Democratic Party of Japan 民主党

子育て真っ最中の
埼玉県議会議員 なかしま 浩一

県政ニュース Vol.11

民主党・無所属の会　県政報告（戸田版）

発行：民主党・無所属の会
「県政調査・IT 何でも相談室」
戸田市喜沢南 1 －4 －17 －514
TEL/FAX　048 ― 443 ― 8640
携　帯　090 ― 1653 ― 7090
e-mail　Nakashima@arscom.co.jp
http：//kengi.nakashima-kouichi.com/

お気軽にご依頼下さい！
こちらから出向いて相談に応じます。
県民のみなさんの声を寄せてください。

県立高校入試制度改正

選抜の方法や基準を各校事前公表し、選抜を透明化

1. 募集期間変更
   前期募集を 2 週間程度、後期募集を 1 週間程度遅くする
2. 前期・後期の試験内容変更
   H21 入試
   前期募集：学力検査なし、面接と調査書で判断
   後期募集：5 教科各 40 点満点、作文以外部分点なし
   H22 入試
   前期募集：5 教科各 100 点満点　、部分点を多く認める
   後期募集：3 教科各 100 点満点　、部分点を多く認める
   ＊時間配分は今までと同じ国数英 50 分、理社は 40 分なので、問題数や難易度が極度に上がることはない
3. 合格人数変更
   前期募集で 80%程度が合格 するように（各学校、学科によって 50%～ 100%まで人数の程度は開きがあります）
4. 合格選抜方法変更
   各学校で、学力検査（入試点数）、調査書（内申書）、実技･面接の得点配分を事前公表する。自分が調査書で何点であるかは、事前にある程度わかる。学力検査の得点は申し出れば開示される。
   今まで学力検査と学習の記録を相関的に評価していた（単純な足し算でない）が、加算方式（単純な足し算）とする。

＊埼玉県の私立高校は数校を除いて、入学金の納付期限を県立高校後期合格発表以降に設定
＊埼玉県では、新型インフルエンザ対策としてワクチンの優先摂取や再試験などの特例はなし。学力検査を受けられなかった生徒も合格選抜対象には加えるが、受けられなかった生徒の学力の得点をどの程度にするかは各学校判断。

本年度県予算戸田市関連信号機

定周期信号機への変更・・・戸二小通り青少年会館西（川岸 2 丁目）、北戸田駅西口入口、予算の関係で市内は2ヵ所のみ

主な議案

補正予算概要（カッコ内は本予算と補正の合計）

中小企業制度融資利子補給の増額：9 億 91 百万（計 38 億 25 百万）
・前年度比約 20%増で推移し、資金需要の大きい県制度融資に対し、利子補給を増額する。特にセーフティ緊急融資（利子補給率 0.8%）の需要が大きい。併せて、後年度負担となる債務負担行為を 15 億 62 百万増額し、計 58 億 57 百万とする。

インフルエンザワクチン接種軽減措置：38 億 49 百万
・インフルエンザワクチン優先接種対象者のうち、低額所得世帯（市町村民税非課税世帯、生活保護世帯）の実費負担分を補助。新型インフルエンザ患者受入れのための入院施設整備補助。

離職者に対する一時的な住まい確保：6 百万
・離職により住居を失った方に公的な貸付や給付を受けられるまで、年末から年度末の間、一時的にビジネスホテル等の宿泊施設借り上げと生活相談による自立支援。1 日平均 10 人、延べ 980 人分。

生活保護費増額：10 億 82 百万
・生活保護受給人員の増加、母子加算制度の復活、学習支援費制度の創設、ひとり親世帯就労促進費の廃止。

県税収入の減額：△ 307 億 71 百万（県税計 7898 億 29 百万）
・企業収益の減少に伴い、法人 2 税の減収が見込まれる。事業の執行に支障をきたさないようにするため、減額に対する財源補填は減収補填債を活用する。

その他の議案

医療施設耐震化基金：33 億 57 百万
・災害拠点病院、救命救急センター、二次救急医療機関が耐震化のために行なう H22 年度までに策定された新築、増改築及び耐震補強工事に 2 分の 1 を上限に補助。

地域医療再生基金：50 億
・2 次医療圏単位で 5 年間で実現できる周産期医療体制、小児救急 24 時間体制を中心とした救急医療体制の整備、産科医･小児科医等の医療人材確保に対する補助。

四方山話し……

埼玉 B 級ご当地グルメ王

県内各地域自慢の「ご当地グルメ」が一堂に会し、その魅力を競い合う

歴代優勝グルメ作品

第 1 回 煮ぼうとう（深谷市）
下茹でしない幅広麺と深谷ネギ等の地元野菜の煮込み。深谷には 20 軒程度の名店が

第 2 回 豆腐ラーメン（さいたま市）
醤油味のスープに粘りの強い豆腐あんかけ。麻婆ラーメンとは似て異なる。岩槻地区で名物

第 3 回 キューポラ定食（川口市）
ピリリと辛い「雷すいとん」と鉄分豊富で素朴な「鉄骨いなり」。B 級グルメの街として生まれ変わろうとする西川口を中心に 10 軒程度

第 4 回 豆腐ラーメン（さいたま市）

第 5 回 みそポテト（秩父市）
秩父の常識、ふかしたジャガイモに衣と甘味噌をつける。秩父地域に 20 軒程度の名店

戸田では…地元愛着弁当アイデアコンテストがあり、競艇場内売店「光」の「戸田競艇重ね弁当開運当たり目焼きそば弁当」が優勝！

プロフィール

1961 年　富山県出身
1980 年　県立富山高校卒業
1984 年　慶應義塾大学卒業
2002 年　戸田市議会議員（2 期）
現職　産業労働企業常任委員
　　地方分権・行財政対策特別委員
　　エコライフ DAY 実行委員
　　NPO「まち研究工房」
　　NPO「IT ボランティアの会」
　　戸田第二小学校 PTA 会長
　　戸田シティ子ども会会長

一般質問（その8）

障害者福祉の補助金

中島　県では厳しい財政の中、他県に先駆けた障害者福祉サービスで住まいや日中活動の場を確保し、障害者の自立に向けた就労や職場定着の支援を実現している。障害者芸術・文化祭も楽しみだ。過去の答弁でも、「障害者自立支援法関連の特別対策事業とこれを補完する県単事業の推進により、自立支援法の定着を図り、障害者が地域で安心して暮らせる社会を構築いたします」とある。ところが、自立支援法に関わるサービスの増、自立支援法の体系の中への移行などもあり、補完する県単独事業予算が減少している。心身障害者地域デイケア施設や生活ホームは、国の制度である地域活動支援センターやグループホームへ移行でき、県単独で地域活動支援センターやグループホームへの上乗せ補助があるので、プラスマイナスゼロかもしくはプラスの補助をしているのだろうが、地域生活サポートについては変わる事業も少なく、もともと法体系の狭間を埋めるものなので自立支援法の体系の中に移行ができない。障害児（者）の増加とともに利用者も利用時間も増加しており、事業を行う市町村とともにむしろ来年度は増額すべき性格のものではないかと考える。殆どの市町村は県に対しては上限の補助を要求しており、サービス水準を維持するためや上限以上のサービス需要があるため、県の補助に上乗せしている市町村も多くある。そこで、この制度の存続に関する強い決意と予算確保に対する考え方について福祉部長に伺う。また、予算シーリングにより削られたということなので、事業の重要性を判断する基準をどこに設けているのか、担当との話し合いを徹底的に行っているのか、サービス需要が増加していて利用者が増加していても重要でないと判断して予算を削減する理由、内容の精査と予算付けについて併せて福祉部長にうかがう。今回の予算を決算審査すれば、課内の不用額で補えるところがあるのではないかとも考える。所見を伺う？

福祉部長　障害者生活サポート事業は法定サービスの狭間を埋めるもので、例えば乗用車を利用しての障害者の送迎、自宅外での一時預かりなど、需要も多い。3 年間で利用者は 1.5 倍、利用時間は 1.4 倍に増加している重要な事業と位置づけている。障害者の自立生活を支援するには、障害の特性に応じ、介護、住まい、社会参加、就労、教育など様々な支援が必要だ。財政は大変厳しいが、市町村や障害者関係団体等の意見･要望を踏まえつつ、事業に対するニーズや緊急性、代替的な公的サービスについて総合的に判断し、事業の存続と予算の確保に取組む。

競艇横スーパー堤防トンネル上部利用

芝生の公園として利用される方向（県立戸田公園の分園のような位置づけ）
120m × 50m 程度の大きさで、防災ヘリ、ドクターヘリも降りられるような形態に！
今年度中にデザイン設計完了、トンネルを通しているための盛土の沈み具合を見ながら、H23 ～整備？利用は H25 ～？

全国瞬時警報システム（J-ALERT）

緊急地震速報、弾道ミサイル発射情報等の緊急情報を県民に瞬時に伝達するための専用小型受信機、防災行政無線自動起動機、防災行政無線制御卓について戸田市を始め、県内各市町村に整備

埼玉県内でフルマラソン大会の復活を

中島　県内の市民ランナーは増加傾向だ。平成 13 年までは彩の国さいたまマラソンが陸上協議会主催で開催されていたが、財政難を理由に中止されそれ以降開催されていない。近県にはフルマラソン大会が殆どあり、埼玉県はさびしい限りだ。大学女子駅伝も埼玉県から茨城県に移ってしまった。市民ランナーは県外のマラソンに参加せざるを得ず、県内でのフルマラソン開催を待ち望んでいる。市町村でのマラソン大会は多くの参加者で賑わっており、そこにフルマラソンのメニューを加えていくことを県が後押しする。あるいは、いくつかの市町村大会を統合してスポンサーとなる自治体間をかけぬけるのも自治体や県の経費節減で実行できるひとつのやり方になる。平成 6 年に 5000 人の参加者であった東京シティロードレースは今や 3 万人が参加している。障害者も参加し、ボランティアの協力参加も含めて東京がひとつになる日となって全国の参加者を支援する大イベントに成長した。同時期に 4300 人集めていた彩の国さいたまマラソンも復活すれば東京マラソンのように盛り上がるだろう。24 時間テレビ番組でマラソンを走る芸能人は見る人にも毎年違った感動を与える。健康増進を望む県民のスポーツ･レクリエーションの声にこたえ、埼玉を全国にアピールするチャンスととらえ、フルマラソン大会を復活できないか伺う。

教育長　大会を開催するには、陸上連盟との調整や、交通事情等に充分配慮するなど、住民の理解や関係機関の協力が必要だ。県は、男子東日本実業団駅伝の誘致には成功したので、約 77Km の本駅伝大会が今後定着していく過程で、県民のフルマラソン大会に対する気運が醸成された時の課題と考える。

小惑星 12031 番「コバトン星」誕生

1997 年に狭山市在住のアマチュア天文家、佐藤直人さんが発見し、追跡の観測を続けて軌道を確定させ、1999 年に国際天文学連合から命名権を認められた小惑星。
都道府県のマスコット名が小惑星に名づけられたのは初めて！
火星と木星の間にあり、楕円形の軌道で約 3 年半かけて太陽の周りを回っている。地球からの距離は約 4 億キロ、大きさは推定で直径約 5 ～ 10 kmです。明るさは 19 等級なので、残念ながら肉眼観測はできない。2009 年 10 月現在、さそり座付近にある。
夜空を見上げたときはさそり座の方向を見て、星空に浮かぶコバトンに思いをはせてみてください。

戸田市内事業所数（従業員 4 人以上） は県内 4 位

1 位：川口市 1,958、2 位：さいたま市 1,298、3 位：八潮市 851、4 位：戸田市 680
人口に対する事業所数の割合では県内 2 位
戸田市の市内企業の活性化、産業政策は税収アップと雇用増加のために最重要！

彩の国埼玉アンテナショップ相次ぎオープン

◎ 12/3 日：楽天市場　http：//www.rakuten.ne.jp/gold/saitama-bussan/
彩の国特選銘品セット、味わい彩り煎餅セット、小江戸川越芋菓子詰め合わせ　、秩父の美味い！詰め合わせ、昔ならがの味お漬物セット、食べるお茶バラエティセット、旨いうどんとだし薬味セット、こだわりの調味料お試しセットなど
◎ 11/22 日：ナチュラルローソン新宿駅西店（新宿西口郵便局前）
草加せんべい、狭山茶、秩父太白芋の菓子、川越の芋菓子、お茶クッキー、地酒